

平成23年7月27日

各位

東京都中央区日本橋1丁目20番3号  
藍澤証券株式会社  
代表取締役社長 藍澤 基彌  
(コード番号: 8708)  
問合せ先 専務取締役 齋藤 孝三  
TEL 03-3272-3116  
E-mail: ir@aizawa.co.jp

平成24年3月期第1四半期連結業績見通しと  
平成23年3月期第1四半期連結業績との差異に関するお知らせ

平成24年3月期第1四半期(平成23年4月1日～平成23年6月30日)において、平成23年3月期第1四半期(平成22年4月1日～平成22年6月30日)の業績に差異が生じたのでお知らせいたします。

なお、平成24年3月期第1四半期の業績につきましては、7月29日に開示の予定です。

記

1. 平成24年3月期第1四半期の業績見通し

(単位: 百万円)

|                    | 営業収益  | 営業利益 | 経常利益 | 当四半期純利益 |
|--------------------|-------|------|------|---------|
| 平成24年3月期第1四半期(見通し) | 2,246 | △278 | △17  | △20     |
| 平成23年3月期第1四半期(実績値) | 2,453 | △459 | △318 | △584    |
| 増減率                | △8.4% | —    | —    | —       |

- (注) 1. 金融商品取引業の業績は、経済情勢や市場環境の変動による影響を大きく受ける状況にあり、通常の業績を適正に予想し、開示することは極めて困難であります。そのような状況において業績予想を開示することは投資家等に誤認を与える恐れがあるため、当社は通常の業績予想を開示しておりません。それに代えて、四半期および通期の業績見通しを、決算数値が確定したと考えられる時点で速やかに開示いたします。
2. 上記の業績見通しにつきましては、現時点で当社が合理的と判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は当該数値と異なる可能性があります。

2. 連結業績見通しの説明

当第1四半期の主な収益・費用の見込みは以下のとおりです。

(受入手数料)

外国株取引が増加したものの、日本株取引の出来高低迷による委託手数料の減少を補えず、受入手数料は16億68百万円(前年同四半期比78.7%)となる見込みであります。

(トレーディング損益)

外国株取引の増加によりトレーディング損益(為替等)が増加したものの、日本株市場がボックス圏で推移したため、トレーディング損益(株券)を伸ばすことができず、トレーディング損益は4億41百万円(同161.1%)となる見込みであります。

(金融収支)

信用取引貸付金および信用取引借入金の減少等により、金融収支は 89 百万円(同 93.5%)となる見込みであります。

(販売費・一般管理費)

事務委託費の圧縮等により 24 億 88 百万円(同 87.6%)となる見込みであります。

(営業外損益)

受取配当金等による営業外収益 2 億 76 百万円、投資事業組合評価損等による営業外費用 16 百万円により 2 億 60 百万円となる見込みであります。

(特別損益)

売買高の低下に伴う金融商品取引責任準備金戻入による特別利益 7 百万円、固定資産売却損計上による特別損失 4 百万円により 2 百万円となる見込みであります。

以上により、当第 1 四半期の営業収益は 22 億 46 百万円(前年同四半期比 91.6%)、営業利益は 2 億 78 百万円の損失、経常利益は 17 百万円の損失、四半期純利益は 20 百万円の損失となる見込みであります。

以 上